

血液内科に入院される患者さまへ

大阪公立大学医学部附属病院 栄養部

1. 入院される皆さまへ <<ご自宅でのお食事について>>

入院中は、バランスを考慮したお食事の提供を心がけておりますが、入院前からできる限り栄養状態を整え、治療に対応できる体を作っておくことも大切です。

① 主食、主菜、副菜をそろえ、バランス良く、かたよりのない食事をしましょう

(栄養素の不足や摂取過多などは、体調不良の原因となります)



② よく噛んで食べましょう

(消化酵素を出すことで、胃腸の働きを助けます)

③ ヨーグルトや乳酸菌飲料など発酵食品を積極的に摂りましょう

(腸内環境を整えます)

2. 化学療法・放射線治療を受ける皆さまへ



<<入院中のお食事について>>

裏面に続く

治療によって、体が必要とする栄養量が増えます。栄養不足になると、副作用が出やすくなったり、治療を続けることができなくなったりすることがあります。



予測される副作用：

吐き気、食欲不振、味覚・においの異常、口内炎、下痢など

① 食べられる時は、病院の食事をしっかり食べましょう

(体に栄養を蓄えておきましょう)

② 食事の量が減ったときは、補助食品を試してみましょう *1)

(食事の代わりになります)

③ 副作用があるときは、不足しがちな栄養素を補いましょう *2)

(副作用の予防・緩和のため)

*1) お食事の代わりになる飲み物です
(食事に1本追加を目安に)

*2) 1本/日で、治療のために失われる
ビタミンやミネラルを補うことができます



アイソカル 100

※入院中は給食に追加することもできます。
病棟担当者へご相談ください。

※病院 6F のコンビニで取り扱いがあります。
ご自宅でもお試しいただけます。



バイ・クレス
(CP10・Bio)



入院中、お食事に関するご質問などありましたら、栄養士への相談も可能です。
病棟担当者へお問い合わせください。